

きかんし

ぼくだい

北海道大学教職員組合機関紙

電話 011-746-0967(FAX 共通)／内線 2083・3994

URL: <http://ha4.seikyou.ne.jp/home/kumiai/>

あけまして
おめでとうございます

ユニオン
「組合の正夢」

執行委員長 間宮正幸

年頭にあたり、私は、北大教職員組合の使命とは何かとあらためて考えてみました。

目下は、激震走る教員の定員削減問題にどう取り組むかが第一の課題でしょう。実際、対応を巡って議論を交わした総長選挙には78%の有権者が参加しました。この数字は、この問題が北大で働くものにとって最大級の労働問題ととらえられたことを反映しているからだと思います。予断を許さない課題として、私たちの組合は今年もきびしく追及していきたいと思います。

何にもまして、組合は、働く人々の生存権や労働権を守る砦のようなところでありますと願います。組合は、北大で働く教職員が人生や職場のことを仲良く語り合い、つながり合い、支え合うことができる基本的なユニットになりたいものです。

この正月に新聞をゆっくり読んでいたら、次のような70歳代の読者の投書が目にとまりました。

「私が最も問題視しているのは、働く人の4割を占める非正規労働者のことだ。

『同一労働同一賃金』や、若者労働者の正規化が急務である。格差是正に向け、庶民感覚の血の通った政治を希望する」(『朝日新聞』2017年1月3日)

思いはいっしょだと切り抜きをして『組合ノート』に糊付けしました。

北海道大学という職場が、教育と研究の拠点になるだけでなく、格差・貧困をただし、生存権を保障する砦になりたい。働く人々の笑顔を保障する砦になりたい。私はそういう正夢をみたいと思いました。

1月から、私たちの「砦」に、素敵な書記さんが勤めてくださいました。

これは正夢です。今年もがんばろうではありませんか。



教員削減言いながらこの無駄遣い？

北大図書館(本館) メディアコートは

「雨期」で閉鎖中！？

階段室に水琴窟の音色が響いてくる。水滴の反響音は心地よい。2月過ぎると音数が増加、雨脚がスコール状態にもなるために現在閉鎖中の「メディアコート（平成24年4月完成）」結露水が生み出す音色なのである。

当初の図書館改修案では積層書庫撤去後空間に樹木・花植栽、ベンチ設置の中庭計画だった。年度末に突然「通年利用可能でエコな多目的空間」設置が予算措置され、短期間で1階～5階吹抜で庭球コート1面と大階段の床面、三方壁面を2階回廊で包む華麗な空間が完成。予算規模は庶民の「自宅」価格を軽く超えると推察する。設置家具等は特注品で数百万と聞いている。（メディアコートの写真等HPを参照願いたい：<https://www.lib.hokudai.ac.jp/services/facilities/>）

太陽光はトップライトからそそぎ、明るく爽やかな中で、カーペット上には飲食や寝そべってのPC利用・読書を思い思いに楽しむ学生であふれている。昼食・歓談する図書館職員も見られる。土日も利用したいとの「利用者の声」もある人気施設なのである。

反面、「圧迫感があるなど10人に1人という割合でいる・・（中略）・・なぜ、気分が悪くなるのかなどの調査は必要に感じる。

【改善の必要がある点】と平成26年度北海道大学附属図書館外部評価報告書（<http://eprints.lib.hokudai.ac.jp/dspace/bitstream/2115/58201/1/gaibuhyouka-hokokusho-2014.pdf>）P17に指摘されている短所もある。

竣工以後、年の1/3（12月～3月）は閉鎖、何度か対応が行われたが抜本的解決に至っていない。床・壁等は濡れ・乾燥の繰り返しで「経年劣化」が加速。床材は「反り」や黒カビ汚濁、足長長尺カーペットは白カビ汚濁箇所が目につく。

毎年、少なくとも4000名（50名×20日×4ヶ月）以上の利用者に不利益が生じ、初期目的未達成（通年利用不可）の損失はいかほどなのか？大学予算困窮化の現在、早々に改善することが「血税」を無駄にしないことになりはしないか？ 結露防止・圧迫感解消の知恵を学内教員にも依拠して、1日も早い「解決」をされることを新学長・新執行部に望むものである。 （本部書記局班 福盛田勉）

永い間、本当にありがとうございました！

定年・退職記念のつどい

—永年組合活動にご尽力いただいた皆様を囲む送別会—

2017年3月1日（水） 18:00～

会場：ファカルティハウス「エンレイソウ」 レストラン エルム

※参加費 2500円（予定） ※組合から補助が出ています

申込：北大教職員組合書記局又は最寄りの執行委員・組合員へ



配偶者手当大幅減額は

人勧の北大対応案に問題あり

実質的な 給与削減！

昨年8月8日の平成28年人事院勧告（人勧）について、大学側は「財政問題」を理由に対応を保留してきましたが、1月6日に組合への説明が行われ、北大としての具体的な対応が明らかになりました。

まず、月例給（月給）と手当（ボーナス）の引き上げは、人勧通りの「完全実施」であり、月給は平均0.2%引き上げ、ボーナスはプラス0.1ヶ月となります（支給月数は現行の4.2月から実施後は4.3月）。また、月給の引き上げは昨年4月1日にさかのぼる「完全遡及」です。

他方、28年人勧の最大の問題である扶養手当の見直しについては、「配偶者」が現行の月額13,000円を3区分して、いずれも引き下げとなる案が示されました。影響がある職種をピックアップすると、（1）教育職5級（教授）が3,500円、（2）それ以外の教育職及び一般（A）7級以下は6,500円（同）の半額とする案です。「子」は現行の6,500円が10,000円になります（いずれも経過措置あり）。

今回の扶養手当見直しは、政府が進めている女性の就労支援から出てきたかなり一方的な措置であり、人事院も「合理的な理由」をうまく説明できていません。配偶者手当の引き下げは全教職員を対象とするものであり、組合としては大学側に「モデル計算」を求めつつ、「不利益変更」の認識をめぐる議論を深めていきます。

（副委員長 東山 寛）



<北大病院の超過勤務問題アンケート（抜粋）その1>

北大病院の超勤未払いの実態！

組合病院班が2016年10月に、北大病院職員の時間外労働の実態と要求を把握するために実施したアンケートの結果（配付1476名中788名回答）を紹介します。

（Q2）10月に支払われた超過勤務時間 未払い者は691名（98.3%）、未払い時間は約3460時間

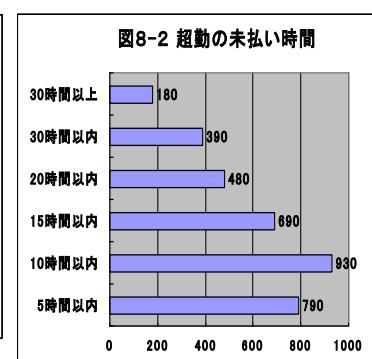
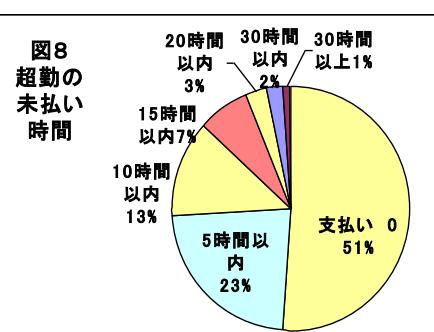
超過勤務の未払いの内訳（図8）

＜支払い0時間 351名（50.8%）、5時間以内 158名（22.9%）、10時間以内93名（13.5%）、15時間以内 46名（6.7%）、20時間以内 24名（3.5%） 30時間以内 13名（1.9%）、30時間以上 6名（0.9%）>

・未払いと回答された691名は、超過勤務した人703名の98.3%です。

・未払いの時間数で、支払い0が51%。過半数以上で異常な状態です。

・超過勤務の未払い時間数とその人数（図8-2）で、未払い時間の合計は約3460時間です。



職場から



組合の掲示板が 減らされる！？



北大病院という広い建物の中に組合の掲示板はたった2ヶ所しかありません。その一つが減らされようとしています。

組合の掲示板は、教職員にとって重要な事やお知らせ、問題提起などをポスターにして掲示しており、通り過ぎる人が「誰かが意見を提示しないと認めた事になるから、大事な事だよ」「時間外労働の自己申告を制限しないで欲しいなんて、当然な意見だ」と、声を掛けていくなど、掲示板は病院に働く教職員に組合活動を知らせる唯一の顔となっています。

ところが、2016年11月1日に看護師の更衣室が移転したことをきっかけに、掲示板の移設を要望していたにも拘らず、更衣室の側にあった地下の掲示板の移設を認めないのであります。そのため看護師を主体にしていた掲示板は、現在は、看護師が一人も通る事のない地下に置き去りとなっており、実質機能していない状況です。認めない理由は「看護師が職場へ行く通り道に1ヶ所あるからいいのではないか」ということです。

組合では、二つの掲示板がどうしても必要という根拠について、下記のように要求しています。

1、掲示板が2ヶ所あっても、手狭であり2ページのものを1ページだけとか、二つ折りにして貼ったり、看護師に関するものを看護師更衣室側にのみ貼るなど工夫している。それが1ヶ所になる事は、半分になり、組合からのお知らせが職員に届かなくなり、組合活動が縮小される。2、掲示板に吊るしてある投書箱は、これまで投書による切実な要求が寄せられている。組合の対応により働き続ける活力ともなっており重要な存在である。また、アンケート実施の際は回収箱として活用し、2ヶ所でも入りきらないくらい溢れる状況。それが一ヶ所にされると組合活動に支障を来たすので容認できない。
3、掲示板の移設場所について、更衣室はこれまで数回移転しているが、その都度、看護師更衣室の近くに移設されてきた。前回09年に移設した際も電話対応で「組合の希望する場所でよい」とのことでの移設された。今回も同様に対応して頂きたい。

(病院班)

《組合関連スケジュール》

- 1/23-24 北大過半数代表候補者選挙投票
- 1/30 北大職組執行委員会
- 2/18-19 全大教北海道東北地区合同単組代表者会議（札幌）
- 2/24-25 全大教書記研修会 名古屋市
- 3/1 北大職組 定年・退職記念のつどい
18:00 ファカルティハウス「エンレイソウ」
- 3/14 旧社会保険庁職員分限免職処分取消訴訟判決
13:10 札幌地裁

